

高崎市

料理を楽しむ男の会

気の置けない仲間と、作る楽しみ、味わう楽しみ



料理に目覚めた仲間たち

毎月第二日曜日、高崎市民館に、エプロン姿の男性たちが集います。公民館主催の男性料理教室の修了生たちが平成7年に立ち上げた「料理を楽しむ男の会」です。

会員は24名。調理師学校の講師でもある管理栄養士の柴山益子先生の指導の下、月1回の料理教室や各地の名物料理を味わう旅行、季節の宴会などを企画し親睦を深めています。

現役時代は仕事一筋に過ごしてこられたみなさん。料理を始めたきっかけは人それぞれですが、今では、素材を選んで自分たちでレシピを作るまでに上達しました。中には、調理師の免許を取得した人や、そば打ち名人になった人もいるなど、その調理技術は柴山先生のお墨付き。

会の目的の一つに家庭サービスがありますが、もちろんご家族にも喜ばれています。

ボランティア

料理教室講師も

公民館主催の行事や福祉施設でのもちつきなど、ボランティアとしても活動しているみなさん。3つの地区公民館で料理教室の講師を務めたり、中央公民館の講座で柴山先生のアシスタントをされたりと大活躍です。

「先生と生徒というより料理を通じた仲間ですね」と柴山先生。家で料理中に味付けがうまくいかなかったり、電話で相談されることもあるとか。

料理の上達はもちろん、現役時代のように職業や地位に縛られることなく、違う道で活躍してきた人たちとフランクに付き合えることが楽しいと話すみなさん。

自宅で野菜作りにも取り組んでいる小林会長は「自分で作った野菜を自分で料理するのは最高。食の安全とか栄養にも気を遣うようになりました」と語ります。

入会希望者続出の人気の会ですが、会場の受入可能人数の関係で欠員待ちといううれしい悲鳴を上げる現状です。



完成した料理の試食タイム



エプロン・バンダナ姿も様になる



先生の指導を真剣に聞く



代表の小林雍博さん

連絡先

代表：小林雍博 高崎市民館 高崎市末広町27番地 電話：027-322-5071